

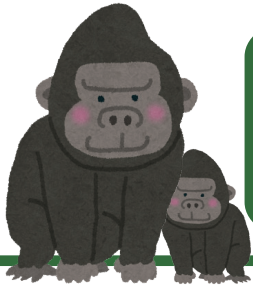
この住育コミュニティは、社会・街・家庭など幅広い角度から、住まいと心のあり方を考え、「幸せな暮らし」を実現する「住育」を提唱、実践し、誰もが安心して楽しく暮らせる地域の創造を、活力あふれる日本と世界の人人に貢献することを目的とする。



住育コミュニティ in 京都《第22回》

おさるの年に ゴリラの話で運氣アップ!

ゴリラに学ぶ・・・住育 あなたがもっと 幸せに生きる方法 とは!?



2016年10月15日(土) **会場** 国立京都国際会館
【Room B-1】

AM 10:00 受付開始 AM10:30～PM3:30 **講演・シンポジウム**

定員：150名 ◆ 参加費：講演・シンポジウム 10,000円（お食事・飲物付）

基調講演

テーマ「サル化」する人間社会 ゴリラの目で次世代の子どものことを考える

基調講演では、ゴリラ研究の国際的な権威である京都大学総長の山極壽一先生をお迎えし、人類学・霊長類学の視点から家族のあり方住育のテーマである「乳幼児教育の本質」「子どもの存在・いのち」に迫っていただきます。

私達人間と同じ霊長類であるゴリラの目を通して、あらためて「人間の子ども」という存在のユニークさなどについて、興味深いご講演をいただけるものと期待しております。



ゴリラ研究の第一人者・フィールドワーカーを自負する京都大学の総長

やまぎわ じゅいち
山極 壽一 氏

1952年生まれ。
京都大学理学部卒、同大学院理学研究科博士後期課程研究指導認定退学。
京都大学理学博士。(財)日本モンキーセンターリサーチフェロー、
京都大学霊長類研究所助手を経て、京都大学大学院理学研究科教授。
伊谷純一郎を師とし、アフリカ各地でゴリラの行動や生態をもとに初期人類の生活を
復元し人類に特有な社会特徴の由来を探っている。
2014年10月1日より総長に就任。



著書 ゴリラ（東京大学出版会、2005年）
サルと歩いた屋久島（山と溪谷社、2006年（ネイチャー・ストーリーズ））
お父さんゴリラは遊園地（新日本出版社、2006年（ドキュメント地球のなかまたち））
暴力はどこからきたか 人間性の起源を探る（日本放送出版協会、2007年（NHK ブックス））
人類進化論 霊長類学からの展開（装華房、2008年）
家族進化論（東京大学出版会、2012年）他多数



総長のエピソード アフリカの密林でゴリラの群れに飛び込み、ゴリラに仲間扱いされ、一緒に遊んだり昼寝したりできるようにまでなった素敵な総長です。

シンポジウム

基調講演 山極壽一総長のお話を受けて・・・

「住育視点で楽しく暮らす **住まいと心のあり方**を考える！」

主催 一般社団法人日本住育協会 <http://www.jyuiku.net/>
(住育コミュニティ) <http://www.jyuiku.jp>

共催 株式会社 ミセスリビング 設立30周年記念実行委員会

お申し込みは
こちらからも
受付しています。



【お申込・お問合せは】 〒606-0007 京都市左京区岩倉東五田町 34-4
一般社団法人日本住育協会 TEL: 075-705-0100 (平日 10:00 ~ 17:00)